

事前評価(第1回)シート

評価委員氏名: _____
 評価結果 : 妥当 要改善

	評価の観点	委員会評価
		ご意見
研究開発課題 「高レベル放射性 廃棄物の処分技 術等に関する研 究開発」	(1) 研究開発課題の選定の妥当性(効果・効用(アウトカム)の観点を含む)*1	
	(2) 方向性・目的・目標等の妥当性(効果・効用(アウトカム)の観点を含む)	
その他 (原子力機構全体の 取組方針に対するご 意見等、ご自由に記 載ください)		

*1 科学的・技術的意義(特に基礎研究においては「知の創造」を重視すること)、社会的・経済的意義、国費を用いた研究開発としての意義(プロジェクトにおいては「緊急性、費用対効果、資源分配のバランス、社会的・経済的ニーズ」についても評価すること)、(見込まれる)直接・間接の成果・効果やその他の波及効果の内容等を含む。

事前評価(第2回)シート(作成例)

評価委員氏名: _____

	評価の観点(自己評価)	委員会評価	
		評価	評価理由/ご意見
研究開発課題 「高レベル放射性 廃棄物の処分技 術等に関する研 究開発」	(1) <u>研究開発課題の選定の妥当性(効果・効用(アウトカム)の観点を含む)*1</u> ・研究課題〇〇は、世界的に注目されている分野で、新たな技術と知見が得られると期待でき、また、××が実用化されれば、社会への貢献も期待できることから、課題の選定は妥当と考える。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
	(2) <u>方向性・目的・目標等の妥当性(効果・効用(アウトカム)の観点を含む)</u> ・目的は〇〇であり、×…×など、将来の△△として社会貢献を目指すという方向性は妥当であると考え。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
	(3) <u>研究開発の進め方の妥当性</u> ・計画については、目標達成へ向けて、効率的に段階を踏んだ計画となっていると考えられる。また、実施体制については、この分野で十分な経験を持つ〇〇グループが実施し、統括責任者として部門長を、実施責任者としてセンター長を充てる。以上により、計画・実施体制は妥当と考える。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
	(4) <u>研究資金・人材等の研究開発資源の配分の妥当性</u> ・研究資金については、×…×であり、研究を実施するのに十分な資金計画であると思われ、また、人材については、適材適所な配置がなされており、妥当であると考え。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
	(5) <u>国内外他機関との連携の妥当性</u> ・〇〇大学は、この分野の先駆的な研究を行っており、この大学と提携することは、研究を進める上で有効であり、連携は妥当であると考え。 ・△△との連携については、×…×であり、妥当と考える。	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	

<p><u>(6) イノベーション創出の可能性と創出に向けた取組計画の妥当性</u> ・研究課題〇〇は、原子力技術分野のみならず、△△分野との連携が予定されており、イノベーション創出の可能性が期待される。</p>	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
<p><u>(7) 社会実装に向けた取組計画の妥当性(技術・知識基盤プラットフォームの構築・提供を含む)</u> ・研究課題〇〇は、産業界のニーズに基づき設定された課題であり、適時的確に成果を創出できるような取組計画を設定している。</p>	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
<p><u>(8) 科学技術政策、社会的・経済的意義／ニーズへの適合性</u> ・研究課題〇〇は、△△に関する政策に関連して設定されており、具体的な研究の進め方及び成果を提示することにより、課題解決のための方策の提案となると考える。また、産業界からのニーズも高く、政策及び社会的ニーズへの適合性は高いと考える。</p>	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
<p><u>(9) 研究開発課題／成果の社会的受容性(社会へ及ぼす影響度の想定)</u> ・研究課題〇〇は、△△の分野における専門的学術誌への投稿や国際会議での発表を予定しており、情報発信についての計画は妥当であるとする。</p>	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	
<p><u>(10) 人材育成に関する取組の妥当性(原子力を担う人材、イノベーション・デジタル化を担う人材等)</u> ・研究課題〇〇においては、学生実習等を通じた原子力人材育成の強化を予定しており、取組の計画は妥当であるとする。</p>	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要改善	

事後評価シート(作成例)

評価委員氏名: _____

	自己評価		委員会評価	
	評価の観点に対する理由	評価 (SABCD)	評価理由/ご意見	評価 (SABCD)
研究開発課題 「高レベル放射性 廃棄物の処分技 術等に関する研 究開発」	(1) 研究開発の達成度(成功・不成功の原因の把握・分析) ・△△研究では×××であり、顕著な成果が得られたと考える。			
	(2) 当初の研究開発計画の妥当性 ・○○研究は××のため目標達成できなかったが、ハイリスクな研究へ挑戦できたこと、また×××であり、他の研究は計画通り達成でき、計画は妥当であったと考える。			
	(3) 研究開発成果の効果・効用(アウトカム)の把握・普及の程度 ・○○研究の成果は、国内外で注目された成果であり、×××であることから、△△分野への波及効果が期待できる。 ・○○研究のアプローチは、△△の観点から独自の手法として国内外から注目されており、今後、×××として、この研究分野で標準的な手法となることが期待される。 ・○○研究の成果は、×××であり、論文投稿するとともに体系的にとりまとめ、×××など、新しい学問の設立に大いに貢献できたと考える。 ・○○研究は、基礎的なところをほぼ終了しており、×××であり、実用化へ向けた取組に進むことが期待できる。			
	(4) 若手研究者の育成・支援への貢献の程度 ・若手を対象とした学会賞○件、外国留学へ○名、×××など、若手育成に大いに貢献していると考え。			
	(5) 将来への研究開発の展開、新たな課題への反映の検討 ・本課題で不十分であった○○や△△についてプロジェクトの次の段階として、××として反映していく。			

<p>(6) <u>国内外他機関との連携の妥当性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇大学との連携は、お互いにコミュニケーションを取りながらスムーズに研究を進展させられたことから妥当と考える。 ・△△との連携については、×…×であり、妥当と考える。 			
<p>(7) <u>イノベーション創出への取組の妥当性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇研究の成果は、×…×であり、原子力科学技術はもとより、△△の分野でも大きなインパクトを与え、新しい価値を創造できると考える。 			
<p>(8) <u>社会実装の達成度、取組の妥当性(技術・知識基盤プラットフォームの構築・提供を含む)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇研究の成果については、産業界の××分野において活用されており、目標を達成したと考える。 			
<p>(9) <u>科学技術政策、社会的・経済的意義／ニーズへの適合性</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇研究の成果は、××の指針改正に反映されるとともに、…であったことから、ニーズに適合した成果が得られたと考える。 			
<p>(10) <u>研究開発課題／成果の社会的受容性(社会へ及ぼす影響度の想定)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇研究の成果に関しては、海外の学術誌××に掲載される一方、その成果を一般参加者対象のシンポジウムやサイエンスカフェにおいて紹介するなど、社会への情報発信は妥当であったと考える。 			
<p>(11) <u>人材育成に関する取組の妥当性(原子力を担う人材、イノベーション・デジタル化を担う人材等)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生実習等の機会を活用し、次世代の原子力を担う人材に〇〇研究の成果創出に関与させたことから、取組は妥当であったと考える。 			

総合評価

総合評価 (SABCD)	評価理由/ご意見